

白川村 橋梁長寿命化修繕計画

1. 橋梁長寿命化修繕計画とは

橋梁は年とともに劣化や損傷が生じますが、それらが進行して大きな被害が発生しないよう、点検と修繕工事(再塗装やひび割れの補修など)を行う必要があります。

本計画は、通行の安全性を確保し効率的な維持管理ができるよう、点検や修繕工事などの予定を示した計画です。

詳しくは → [国土交通省ホームページ\(橋梁長寿命化修繕計画・策定補助について\)](#) へ
→ [国土交通省ホームページ\(道路橋の予防保全に向けた有識者会議\)](#) へ

2. 白川村の橋梁の概況

白川村の管理する橋梁は全部で約 43 橋あります。

大河川に架かる橋が、3 割程度であり、現在、50 年以上経過したものも数橋ある状態です。

今後の劣化への対応が必要となっています。



3. 計画

幹線道路上で、かつ災害時における防災拠点(避難所や災害対策所)への通行に必要な 17 橋について点検を行い、その結果に基づいて修繕の計画を立てました。

残りの橋についても順次、点検と計画策定を進めていきます。

年度	代表的な橋梁名
平成 24 年度	稗田橋
平成 25 年度	稗田橋
平成 26 年度	長瀬橋、芦倉橋、白荻橋
平成 27 年度	加須良橋
平成 28 年度	大沼谷橋
平成 29 年度	戸島橋、有家ヶ原橋
平成 30 年度	木谷橋、境川橋
平成 31 年度	御番所橋、野々俣谷1号橋、白荻橋
平成 32 年度	平瀬歩道橋
平成 33 年度	長瀬橋、戸島橋

※ この計画は、実施済みの点検結果などを基に策定しており、今後実施する点検の結果や、災害対応等の要因により変更となる場合があります。

※ 上記はH21年度に計画を策定した17橋に関係する分であり、上記以外の橋でも修繕工事を行う場合があります。また、橋梁点検も順次実施します。